

＝ ニュースレター (2016年6月号) ＝ エンジニアリング、マニュファクチャリング、メンテナンス



エンジニアリング事業本部滋賀事業所保全1部長の瀬川耕次（せがわこうじ）です。保全1部は、東レ(株)滋賀事業場の生産設備の「設備保全」業務を請負っており、日常・計画保全の立案実行から、設備故障の原因分析および本質対策に至るまで、設備保全に関する業務を一環して行っております。また、設備近代化などの更新工事にも参画して、設備保全のPDCAサイクルを回すことで、保全のグランドデザインを具現化しています。

私たちは、TPM活動の「設備故障“ゼロ”」を目指して「攻めの保全」を展開していますが、その内容については、日本プラントメンテナンス協会が発行する「プラントエンジニア」(2015年10月号)でも紹介されました。最近では、今まで蓄積した保全ノウハウを活かした「社外向け出前講座」

をはじめましたので、関心がございましたらお問い合わせ頂ければ幸いです。

(担当部署：滋賀事業所保全1部 Tel：077-533-8594)

“最近のトピックス”

2016年4月 東レ株式会社滋賀事業場での「未来創造研究センター」整備工事を着工



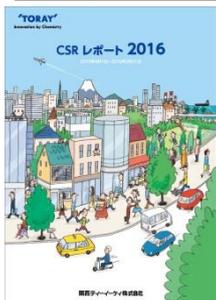
東レ「未来創造研究センター」
完成予想図

弊社は、東レが滋賀事業場に新たな研究拠点として整備する「未来創造研究センター」の建設工事の一部分(既設建屋の撤去工事)を受注し、この度、着工しました。「未来創造研究センター」は、東レが21世紀をリードするために高分子技術によるファイナポリマー&ナノファブリケーションや、シミュレーションを駆使したコンピュータ&マテリアルサイエンスの融合により、先端医療、新エネルギー、分離システムなどグリーンイノベーション・ライフイノベーション分野における先端材料・デバイス・システムの創出に取り組み、人の暮らしを豊かにするR&Dを推進・強化する拠点です(東レプレスリリースより)。

弊社もこの「未来創造研究センター」の建設工事を無事故で完遂させることで、東レの発展に寄与して行きます。

(担当部署：滋賀事業所施設部・保全2部 Tel：077-533-8591)

2016年5月23日 「CSRレポート2016」の発行



昨年の「CSRレポート2015」に続き、今年も「CSRレポート2016」を発行しました。初版の「CSRレポート2015」は、当社の世間的な知名度の低さもあり、どういう会社かということを紹介することにページを割き、会社案内的なレポートとなりました。今回は、企業は私的なものではなく公的な存在であることを認識し、当社のCSR活動の実践状況を主に記載するように注力しました。

CSRレポートは当社HPに掲載していますので、是非ご覧いただき、アンケートにもお応えいただければ幸いです。今後とも、ご支援のほど、宜しく願い申し上げます。 <http://www.kansai-tek.co.jp/> (担当部署：企画管理部 Tel：077-534-0956)

2016年5月24日 弊社プラント事業部もISO9000シリーズ 認証登録書受領



昨年の機器事業本部のISO9000規格の認証取得に続いて、プラント事業部も去る5月13日付けで、認証登録書を受領しました。プラント事業部がISO9000取得に取り組み始めたのが昨年の6月からでありますので、実質10ヶ月で、認証取得が実現しました。ISO9000規格の活動は、プラント事業そのものであり、お客様重視の方針の下、お客様に最高の品質のサービスを提供しようとする、プラント事業部メンバーの心の現れでもあります。ISO9000規格に則り、最高の品質の設備をご提供いたします。

(担当部署：プラント事業部管理室 Tel：077-534-2188)